

あわらし市定例記者会見

令和7年2月19日(水) 10:00～

あわらし市役所 203会議室

1 市長市政報告

(1) 第125回あわらし市議会定例会について

◇会期の予定 2月25日(月)～3月21日(金)

◇令和6年度補正予算に関するもの(議案第1～7号)・・・7議案

(単位：千円)

議案	会 計 名		補正前 予算額	補 正 予算額	補正後 予算額	備考
1	一般会計(第10号)		16,501,334	1,876,164	18,377,498	
2	国民健康保険特別会計(第3号)		2,903,694	△26,144	2,877,550	
3	後期高齢者医療特別会計(第1号)		472,700	△4,875	467,825	
4	公共用地先行取得事業特別会計(第3号)		402,033	△5,271	396,762	
5	水道事業会計(第4号)	収益的支出	710,161	△9,490	700,671	
		資本的支出	408,384	△28,488	379,896	
6	公共下水道事業会計(第5号)	収益的支出	1,142,031	△4,191	1,137,840	
		資本的支出	887,471	12,122	899,593	
7	芦原温泉上水道財産区水道事業会計(第3号)	収益的収入	199,142	343	199,485	
		資本的収入	1,465	631	2,096	

◇令和7年度当初予算に関するもの（議案第8号～15号）・・・8議案

（単位：千円）

議案	会 計 名	令和7年度	令和6年度	比較	
				増減額	率(%)
8	一般会計	17,430,000	15,460,000	1,970,000	12.7
9	国民健康保険特別会計	2,917,700	2,894,500	23,200	0.8
10	後期高齢者医療特別会計	489,800	472,700	17,100	3.6
11	農業者労働災害共済特別会計	5,000	5,000	0	±0.0
12	公共用地先行取得事業特別会計	567,000	404,000	163,000	40.3
13	水道事業会計	1,440,226	1,037,962	402,264	38.8
14	公共下水道事業会計	2,202,455	2,022,640	179,815	8.9
15	芦原温泉上水道財産区水道事業会計	246,059	220,043	26,016	11.8

※議案第16号から議案第30号については、別紙「補足資料」をご確認ください。

- (2) 「あわら市紹興市友好都市締結40周年事業」の開催について
- (3) 「北陸新幹線開業後の観光入込数等（速報値）」について
- (4) 北陸新幹線芦原温泉駅開業1周年記念イベント「オンセンバ！サンバ！フェスティバル」の開催について

2 2月、3月のイベント、主な行事予定等について

2月

18日(火)	12:30～	阪南大学研究成果発表会	(アフレア)
22日(土)	9:30～	企画展「3人の藤野先生、その生涯と交流」(～3月30日)	(郷土歴史資料館)
	10:30～	企画展関連講演会「適塾と緒方洪庵」 「三人の藤野先生-その医業と教育」	(郷土歴史資料館)

3月

1日(土)	11:00～	第10回あわら湯けむり映画祭 上映会・投票(～8日)	(セントピアあわら 他)
2日(日)	11:00～	環境展	(金津本陣IKOSSA)

9日(日)	9:30～	北潟プラゴミ回収イベント「あなたの一歩が100年後の北潟湖を救う」	(北潟湖畔)
	13:30～	第10回湯けむり映画祭 授賞式	(清風荘)
16日(日)	10:00～	北陸新幹線芦原温泉駅開業1周年記念イベント 「オンセンバ！サンバ！フェスティバル」	(アフレア 他)
	13:00～	「令和7年あわら市はたちのつどい」	(グランディア芳泉)
	13:30～	令和6年度第3回ふるさと講座「越前と加賀の関わりについて（仮称）」	(金津本陣IKOSSA)
	13:30～	あわら湯けむり映画祭授賞式	(アフレア)
22日(土)	10:00～	春のフルーツパーラー(～23日)	(アフレア)

～ 議 会 日 程 ～

2 月

17日(月)	9:30～	議会運営委員会
18日(火)	9:30～	全員協議会
25日(火)	9:30～	第125回市議会定例会 本会議(議案上程、提案理由説明)
	(終了後)	予算決算常任委員会

3 月

6日(木)	9:30～	本会議(一般質問)
7日(金)	9:30～	本会議(一般質問)
11日～12日		総務厚生常任委員会
13日、14日、17日		産業建設教育常任委員会
19日(水)	9:30～	予算決算常任委員会
	終了後	議会運営委員会
	13:30～	全員協議会
21日(金)	9:30～	本会議(委員長報告、採決等)

令和7年2月19日定例記者会見補足資料

◇条例の制定に関するもの（議案第16号～24号）・・・・・・・・・・ 9 議案

- (1) 議案第16号 あわら市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について
(総務課)

令和7年4月の機構改革に伴い、所要の改正を行う。

○ 主な改正内容

- ・能登半島地震の教訓を踏まえ、災害に強いまちづくりに取り組むため、総務部総務課防災安全対策室を総務部危機管理課へ格上げする。
- ・総務部に属する課を整理するため、税務課を総務部から市民生活部へ移管する。

○ 施行日 令和7年4月1日

- (2) 議案第17号 あわら市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及びあわら市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(総務課)

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、時間外勤務を免除する職員の範囲等について、所要の改正を行う。

○ 主な改正内容

職員の請求により時間外勤務を免除する職員の範囲を拡大

	現行	改正後
時間外勤務の免除の対象範囲	3歳に満たない子を養育する職員	小学校就学前の子を養育する職員

○ 施行日 令和7年4月1日

- (3) 議案第18号 あわら市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
(総務課)

令和6年の人事院勧告に準じ、一般職の職員等の給与及び扶養手当等について所要の改正を行う。

○ 主な改正内容

①月例給

- ・職務や職責をより重視した給料体系に改めるため、3級以上の給料表について、初号(最初の号給)近辺の号給をカットし、各級の初号の給料 月額を引上げ

②扶養手当

- ・配偶者に係る扶養手当の廃止及び子に係る扶養手当額の引上げを2年間で段階的に実施

扶養親族	現行	R 7	R 8
配偶者	6,500円	3,000円	廃止
子(1人当たり)	10,000円	11,500円	13,000円

○ 施行日 令和7年4月1日

(4) 議案第19号 あわら市一般職の職員等の旅費支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
(総務課)

国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正を踏まえ、経済社会情勢の変化に対応するため、旅費の計算等について所要の改正を行う。

○ 主な改正内容

- ・ 宿泊費（宿泊料）の改正

「定額支給」から、「実費支給」に改める。

- ・ 宿泊手当の新設

新たに、宿泊を伴う出張に必要な諸雑費（夕朝食代等）に充てるための費用を支給する。

○ 関係条例

- ①あわら市一般職の職員等の旅費支給に関する条例
- ②あわら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例
- ③市長等の給与及び旅費に関する条例
- ④あわら市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例
- ⑤芦原温泉上水道財産区特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例

○ 施行日 令和7年4月1日

(5) 議案第20号 あわら市行政手続における特定の個人を識別するための 番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び 特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(政策広報課)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、引用部分について条項ずれが生じるため、所要の改正を行う。

○ 施行日 令和7年4月1日

(6) 議案第21号 あわら市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
(子育て支援課)

家庭的保育事業等の設備及び運営等に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○ 主な改正内容

施設の運営等に関する要件として、利用乳幼児に対する食事の提供を施設外で調理し搬入する場合に、栄養士による必要な配慮を求めている規定について、「管理栄養士」を追加する。

「栄養士による必要な配慮」→「栄養士又は管理栄養士による必要な配慮」

○ 施行日 令和7年4月1日

(7) 議案第22号 あわら市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
(上下水道課)

下水道法施行令の一部改正に伴い、公共下水道からの放流水に関する排水 基準について所要の改正を行う。

「大腸菌群数に係る基準」→「大腸菌数に係る基準」

○ 施行日 令和7年4月1日

(8) 議案第23号 あわら市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について
(教育総務課)

「いじめ防止対策推進法」に基づき、あわら市いじめ問題対策連絡協議会等の設置に係る必要な事項を定めるため、条例を制定する。

○ 主な内容

- ① いじめの防止等に関する機関及び団体の連携を図るため、「あわら市いじめ問題対策連絡協議会」を設置する。
- ② 重大事態に係る事実関係について必要な調査をするため、教育委員会の附属機関として、「あわら市いじめ調査委員会」を設置する。
- ③ いじめ調査委員会が行った調査の結果について、必要に応じて再調査を行うため、市長の附属機関として、「あわら市いじめ再調査委員会」を設置する。

○ 施行日 令和7年4月1日

(9) 議案第24号 あわら市公民館条例の一部を改正する条例の制定について
(文化学習課)

中央公民館改修工事に伴い、部屋の名称を変更する等の改正を行う。

(改正前)	(改正後)
第2会議室	→ 調理実習室
第3会議室	→ 第2会議室

○ 施行日 令和7年4月1日

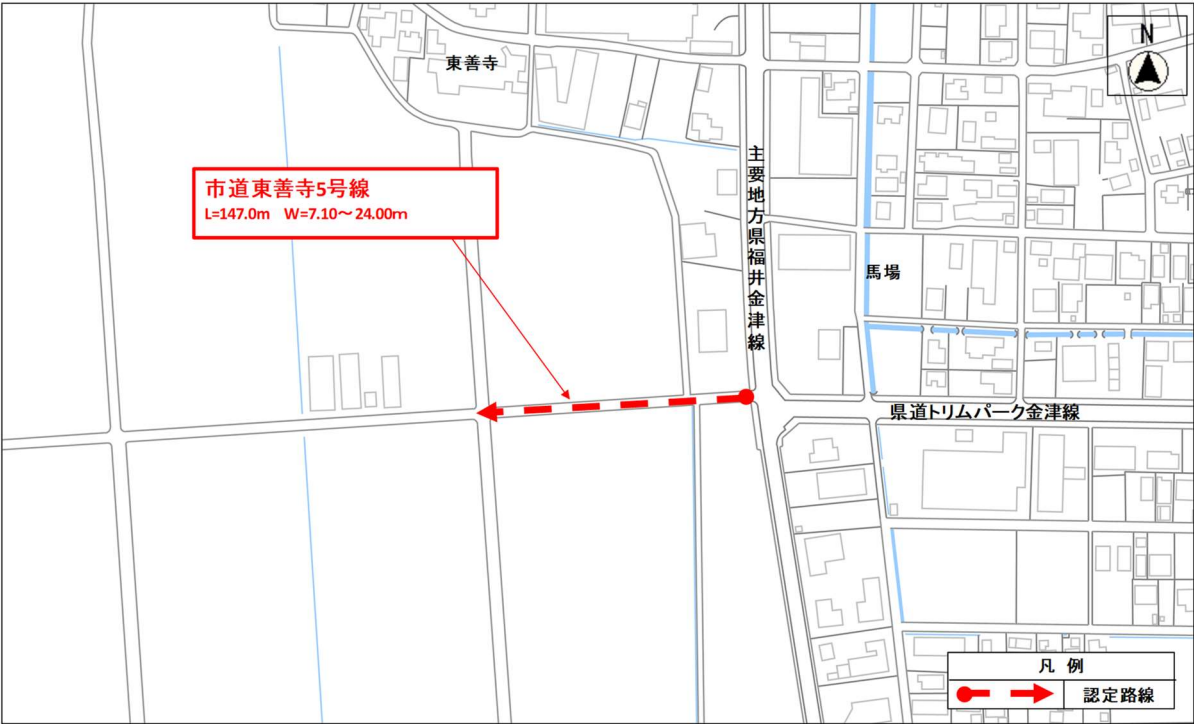
◇市道路線の認定に関するもの（議案第25号） 1 議案

(1) 議案第25号 市道路線の認定について (建設課)

東善寺地係における開発行為に伴う市道路線の認定

番号	路線名	種別	起 点	終 点	幅員 (m)	延長 (m)	摘要
1	東善寺5号線	その他	東善寺9字53番2	東善寺9字54番2	7.10～ 24.00	147.00	

市道路線認定箇所図（東善寺）



◇人事に関するもの（議案第26号～第30号） . . . 5 議案

(1) 議案第26号 あわら市教育委員会委員の任命について (教育総務課)

現教育委員会委員の玉川洋一氏の任期満了に伴う委員の任命

さいとう ともよし
齊藤 朋愛氏（舟津第11号 6 番地） 44歳（新任）

- ・任期 令和 7 年 5 月 12 日～令和 11 年 5 月 11 日（4 年）
- ・根拠法令 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項

(2) 議案第27号 あわら市固定資産評価審査委員会委員の選任について
(監査委員事務局)

現固定資産評価審査委員会委員の西村英一氏の任期満了に伴う委員の選任

にしむら えいいち
西村 英一 氏 (大溝三丁目16番11号) 80歳 (再任)

- ・任期 令和7年5月11日～令和10年5月10日 (3年)
- ・根拠法令 地方税法第423条第3項

(3) 議案第28号 あわら市固定資産評価審査委員会委員の選任について
(監査委員事務局)

現固定資産評価審査委員会委員の田崎正實氏の任期満了に伴う委員の選任

たさき まさみ
田崎 正實 氏 (中浜第34号31番地) 71歳 (再任)

- ・任期 令和7年5月11日～令和10年5月10日 (3年)
- ・根拠法令 地方税法第423条第3項

(4) 議案第29号 あわら市固定資産評価審査委員会委員の選任について
(監査委員事務局)

現固定資産評価審査委員会委員の柳川奈奈氏の任期満了に伴う委員の選任

やながわ なな
柳川 奈奈 氏 (中番第6号40番地) 51歳 (再任)

- ・任期 令和7年5月11日～令和10年5月10日 (3年)
- ・根拠法令 地方税法第423条第3項

(5) 議案第30号 人権擁護委員の候補者の推薦について (福祉課)

現人権擁護委員の永棹厚子氏の任期満了に伴う候補者の推薦

ながさお あつこ
永棹 厚子 氏 (市姫一丁目16番6号) 67歳 (再任)

- ・任期 令和7年7月1日～令和10年6月30日 (3年)
- ・根拠法令 人権擁護委員法第6条第3項

令和7年2月 市長定例記者会見概要

- 1 日 時 令和7年2月19日(水) 午前10時00分～
- 2 場 所 あわら市役所 203会議室
- 3 進行要領
 - ・第125回あわら市議会定例会について
 - ・「あわら市紹興市友好都市締結40周年事業」の開催について
 - ・「北陸新幹線開業後の観光入込数等（速報値）」について
 - ・北陸新幹線芦原温泉駅開業1周年記念イベント「オンセンバ！サンバ！フェスティバル」の開催について

【 司 会 】

おはようございます。ただ今から、あわら市長定例記者会見を始めさせていただきます。それでは、市長よろしく願いいたします。

【 市 長 】

おはようございます。

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

さて、2月上旬の大雪に続き、今週いっぱいも冬型の気圧配置が続く
と見られ、今朝も路面の凍結などが確認されていきました。市民の皆様
におかれましては、転倒や、スリップによる車の事故など十分にお気をつ
けください。

気温が氷点下になると、水道管の凍結などによる漏水が起こりやすくな
ります。室外にある水道管の防寒対策など凍結防止の対策を心がけてい
ただきますようお願いします。

■第125回あわら市議会定例会について

それでは、2月25日から会期25日間の日程で開催される、第125回あわ

ら市議会定例会に提出予定の議案のうち、予算に絞って説明させていただきます。

令和6年度一般会計補正予算・令和7年度一般会計当初予算の概要

まず、令和6年度一般会計補正予算（第10号）について説明いたします。

今回は、18億7千616万4千円を増額し、補正後の予算を183億7千749万8千円といたしました。

歳出については、国補正予算に伴う給水車の整備に係る事業費のほか、ふるさとあわらサポート事業、大雪対応に係る除雪作業委託料、各課における事業費の確定に伴う不用額の減額、各基金の積立金などを計上しています。

一方、歳入については、国補正予算に伴う国庫支出金、市債のほか、ふるさと納税の寄付金、普通交付税額の確定に伴う未計上分などを増額する一方で、事業費の確定に伴う国県支出金などの減額などの補正を行っています。

なお、財政調整基金の状況につきまして、令和6年度末の基金残高は前年度末から1億円減の37億8千万円となる見込みです。

なお、ふるさと納税については12月補正時点では10億円を想定していましたが、1月末時点での寄付額が11億3千万円を超えていることから、12億5千万円を想定した補正内容となっております。

次に、令和7年度一般会計当初予算について申し上げます。

昨年春に開業した北陸新幹線芦原温泉駅の効果は着実に表れており、今後もその効果を持続させていく必要があると考えております。また、人口減少や物価高騰、デジタル化の進展のほか、全国で災害が頻発するなかでの防災意識の高まりなど、市民のニーズに的確に対応することが

求められています。そこで令和7年度当初予算では、4つのテーマに基づき、力強く活気あふれた次なる10年を見据えたまちづくりに取り組んでまいります。

1つめは、子ども・若者世代が住み続けたいとなるまちづくりです。

子ども・若者世代の負担軽減を図るため、給食費の負担軽減や奨学金の返還支援に継続的に取り組むほか、次世代につなぐタウンミーティングとして、学生や市内企業の若手社員など若者の声を聴くための市長との意見交換会の実施を予定しているほか、移住・定住を促進するための特設サイトの運用を開始します。

また、令和6年度に予算を計上した全天候型の子どもの遊び場整備事業について、令和7年度は実施設計を予定しており、「ここにしかない選ばれる遊び場」を目指して整備を本格化してまいります。

主な事業費としては、給食費負担軽減事業7千555万円、移住・定住促進事業2千426万2千円などを計上しております。

2つめは、新幹線効果を活かす観光まちづくりです。

新幹線開業効果を持続可能な発展へとつなげるため、昨年策定した「あわら市観光まちづくりビジョン」を基に、あわら温泉を軸とするまちづくりを進めていきます。

竹田川周遊エリア整備事業では、JR芦原温泉駅周辺地区において、地域住民から来訪者まで、誰もが日常的に集い、周遊したくなる魅力的な拠点の整備を進めていくほか、北潟湖畔活性化プロジェクトの一つとして、カヌーポロの聖地としての知名度向上と、交流人口の拡大を目的に令和9年度に開催されるワールドマスターズゲームズの誘致を目指してまいります。

主な事業費としては、竹田川周遊エリア整備事業1億3千800万円、観光まちづくり推進体制構築支援事業5千万円を計上しております。

3つ目は、暮らしを守る安全・安心なまちづくりです。

市内でも多くの被害を出した能登半島地震を教訓とし、総務課防災安全対策室の危機管理課への格上げをはじめ、庁舎非常用発電機の更新等により行政機関の防災力を強化します。また、指定避難所である両中学校体育館の空調整備や中央公民館大ホール天井の耐震性強化を実施するとともに、えちぜん鉄道あわら湯のまち駅ホームへのスロープ設置など、防災・福祉の両面で安全・安心なまちづくりに努めます。

主な事業費としては、中学校体育館空調設備工事3億330万円、非常用発電機更新工事2億300万円を計上しております。

4つ目は、未来への挑戦、持続可能なまちづくりです。

ゼロカーボン施策の一環として、脱炭素推進計画の策定をはじめ、公共施設照明LED化やアフレアでのグリーン電力の導入を進めます。また、農業・商工業の振興や二次交通の充実を図るほか、ふるさと納税返礼品開発等支援事業補助金の創設による返礼品の開発・増産等を推進するとともに、新たなポータルサイトへの参入によりふるさと納税の強化を実施するなど、将来にわたり持続可能なまちづくりを実現します。

主な事業費としては、ふるさと納税返礼品開発等支援事業補助金1億円、未来に繋ぐふくいの農業応援事業7千620万4千円を計上しております。

当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ174億3千万円で、前年度と比較して19億7千万円、12.7%の増となり、過去最大の予算規模となりました。本市の財政状況は引き続き厳しい状況にありますが、ふるさと納税など財源確保に努め、将来にわたり持続可能な行財政運営に努めてまいります。

一般会計歳入

次に、一般会計の歳入について説明いたします。

市税等の自主財源は、78億9千338万1千円で、構成比45.2%、国県支出金、市債等の依存財源は95億3千661万9千円で、構成比54.8%となっています。

主なものとしては、まず、「市税」を前年度比2億80万円、4.8%増と見込んでいます。これは個人市民税で、前年度比1億5,000万円の増となっておりますが、令和6年度は定額減税により税額自体が減少しており、減税終了により本来の税額に戻ったものとなります。

「分担金及び負担金」では、前年度比2千263万9千円、15.0%の減となっており、中学校給食費負担金の無償化などによるものです。

「繰入金」では、前年度比5億5,633万7千円、27.3%の増となっております。主な理由としては、ふるさとあわらサポート基金からの繰入などが増となっているものです。

諸収入では、前年度比1億6,231万6千円、22.4%の減となっており、大きなものとして北陸新幹線整備関連補償金などが減額したことによります。

続きまして、依存財源に移り、地方特例交付金については、市税の項目でも説明したとおり、定額減税による減収分として受け入れていた定額減税減収補填特例交付金分がなくなったことから、前年度比1億1,800万、89.4%の減となっております。

地方交付税については、人件費や物価高騰などを反映し、普通交付税で、前年度比2億円、6.7%の増、特別交付税で、前年度比2,000万円、5.3%の増としております。

国庫支出金は前年度比6億1,809万1千円、36.2%の増、県支出金は前年度比7,024万3千円、4.8%の増となっており、市債については、前年度比5億9,590万円、127.6%の増となっております。

一般会計歳出

続いて、性質別の歳出について説明いたします。

歳出は、人件費等の義務的経費が80億6千680万6千円で、構成比46.3%、物件費等のその他の経費が93億6千319万4千円で、構成比53.7%となっています。

前年度との比較では、義務的経費が8.2%、その他の経費が17.0%の増となっています。

主な増減の内容としては、「人件費」で人事院勧告などによる人件費の上昇などにより前年度比2億6,389万9千円、9.4%の増、「補助費等」で、ふるさとあわらサポート基金の返礼や定額減税給付金などが増となっており、前年度比3億9,065万1千円、11.5%の増となっております。

また、「普通建設事業費」は、前年度比7億1,706万2千円、67.3%の増となっており、こちらは中学校体育館空調整備事業や非常用発電機更新事業、竹田川周遊エリア整備事業、庁舎改修工事などによるものです。

以上が、当初予算の主な内容です。

その他、本定例会に提出を予定している条例の制定および改正、市道路線の認定、人事に関するものなど議案第16号から議案第30号については、この場での説明は省略させていただきますので、別紙補足資料をご確認ください。

■「あわら市紹興市友好都市締結40周年記念事業」の開催について

次に、中国紹興市との友好都市締結40周年記念事業について申し上げます。

あわら市出身の医師・藤野巖九郎と文豪・魯迅との師弟関係を機縁に、旧芦原町が中国紹興市と友好都市関係を締結したのが、1983年5月18日のことです。

以来、両市では、親善訪問団の相互派遣をはじめ、教育、文化、スポーツなどさまざまな分野で、主に人と人との触れ合いを中心に交流を進めてきました。

こうした私たちの友好関係が40周年を迎えたことから2月21日に、あわら市において、記念事業を開催することといたしました。

当日は、中国紹興市から3人の方をお招きするほか、仙台日本中国友好協会や、大阪大学適塾(てきじゅく)記念センターからもご参加をいただき、あわら市と紹興市の歩みを振り返りながら、両市の絆を再確認し、次の40年に向けた新たな一歩としたいと考えております。

また、記念式典の翌日となる2月22日から、あわら市郷土歴史資料館において「三人の藤野先生、その生涯と交流」を開催します。

初日は、「開幕式」と、藤野升八郎(ふじのしょうはちろう)と恒三郎(つねさぶろう)に縁の深い大阪大学適塾記念センターより専門家の方をお招きして「記念講演」を実施します。

あわら市で藤野先生といえば、中国の文豪・魯迅を指導したことで有名な藤野巖九郎ですが、実は巖九郎の父・升八郎と甥・恒三郎の二人も、あわら市で生まれたとても優秀な医師でした。

どちらも、巖九郎ほどこれまで知られていませんでしたが、ぜひこの機会にあわら市の誇る偉人である藤野先生たちをもっと多くの人々に知っていただきたいと考えております。

また、本展のメディア向けの内覧会を2月21日金曜日の午前10時から実施しますので、取材いただきますようお願いいたします。

詳細は、記念式典については市民協働課に、展示会については郷土歴史資料館へお問い合わせください。

■「北陸新幹線開業後の観光入込数等（速報値）」について

北陸新幹線開業後の観光入込数等について、速報値が出ましたのでご報告を申し上げます。

待望の北陸新幹線が県内に延伸した昨年の３月から１２月までの市内の主な観光地の入込数ですが、まず、「あわら温泉」については、５８５，１７０人で、前年同期比１１４．０％、７２，０６７人の増加となりました。

次に「芦原温泉駅周辺」は１６５，８８５人で、前年同期比１２３．９％、３２，０２１人の増加、「北潟・吉崎エリア」は４７８，６６４人、前年同期比１０５．２％、２３，５５４人の増加となりました。

次に、あわら温泉にお越しいただいた観光客を発地別に申し上げますと、関東地方から１０４，５３７人で、前年同期と比べ約２倍、約５２，２００人の増加と最も大きい伸び率となりました。

また、これまで関西・中京地方からはマイカーでお越しいただく観光客が主流でありましたが、北陸新幹線延伸により二次交通の利用がぐんと伸びまして、市内の観光スポット間なら定額で利用できる「あわらぐるっとタクシー」が前年同期比２０８．２％、２，１２２件の増加となりました。さらに、あわら温泉から福井県立恐竜博物館への直通バスである「あわら恐竜号」も多くの方にご利用いただいております。

詳細につきましては、今後、「令和６年あわら市観光白書」として取りまとめ、また、皆様にご報告申し上げたいと思います。

■北陸新幹線芦原温泉駅開業1周年記念イベント「オンセンバ！サンバ！フェスティバル」の開催について

次に、北陸新幹線芦原温泉駅開業1周年記念イベントにつきまして申し上げます。

3月16日に芦原温泉駅周辺におきまして「オンセンバ！サンバ！フェスティバル」を開催いたします。

昨年の開業イベントにつづき、北陸新幹線芦原温泉駅開業の機運醸成を図ることはもちろんですが、観光客の方など、会場に来ていただいた皆様をおもてなしするとともに、開業効果を持続させることを目的に実施いたします。

本イベントの目玉として本格的なサンバチームによる「サンバパフォーマンス」と「北陸3県PRステージ」です。

まず、「サンバパフォーマンス」では、日本サンバ界のレジェンド「ゲーリー杉田」さんを迎え、10時のオープニングと、13時のパフォーマンスパレードを行います。誰でもその場で参加できるようになっておりますので、ぜひ一緒に踊っていただけたらと思います。

次に「北陸3県PRステージ」では、あわら温泉女将の会と青年部によるステージ発表のほか、石川の和倉温泉、富山の越中おわら節の方々もお招きして、オール北陸で盛り上げてまいりたいと考えております。それぞれの個性豊かなパフォーマンスを間近でご覧ください。

このほか、市内外の露店やキッチンカーなどによるグルメやお土産の販売を行います。

イベント前日と当日は、芦原温泉駅周辺について一部交通規制を実施いたします。皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

イベントの詳細につきましては、お配りのチラシや市ホームページをご覧ください。

私からは皆様にお伝えするのは、以上でございます。

【 司 会 】

それでは、市長の発表が終わりましたので、記者の皆さん方からのご質問をお受けしたいと思います。

【 記 者 】

(質問)

【 司 会 】

他に質問ございませんか。

これで定例記者会見を終わらせていただきます。

なお、次回の市長定例記者会見は4月4日（金）午前10時からを予定しております。詳細が決まり次第改めてご連絡いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。

令和 7 年 度

当 初 予 算 概 要

総務部 財政課

各 会 計 予 算 規 模

(単位：千円)

議案 番号	年 度 会 計	令 和 7 年 度 当 初 予 算 A	令 和 6 年 度 当 初 予 算 B	比 較		備 考
				増減額 (A－B)	増 減 率 %	
8	一 般 会 計	17,430,000	15,460,000	1,970,000	12.7	
9	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	2,917,700	2,894,500	23,200	0.8	
10	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	489,800	472,700	17,100	3.6	
11	農 業 者 労 働 災 害 共 済 特 別 会 計	5,000	5,000	0	0.0	
12	公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 特 別 会 計	567,000	404,000	163,000	40.3	
13	水 道 事 業 会 計	1,440,226	1,037,962	402,264	38.8	収益の収入 787,279 資本の収入 587,189 収益の支出 735,246 資本の支出 704,980
14	公 共 下 水 道 事 業 会 計	2,202,455	2,022,640	179,815	8.9	収益の収入 1,181,806 資本の収入 615,778

収益の支出

1,168,533

資本の支出

1,033,922

一般会計 性質別内訳 (歳入)

(単位：千円)

区分	款	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減		備 考
		予 算 額 A	構成比 %	予 算 額 B	構成比 %	A - B C	C / B %	
自主财源	1 市 税	4,405,226	25.3	4,204,426	27.2	200,800	4.8	
	1 市 民 税	1,738,300	10.0	1,568,500	10.1	169,800	10.8	
	1 個 人 市 民 税	1,348,000	7.8	1,198,000	7.7	150,000	12.5	
	2 法 人 市 民 税	390,300	2.2	370,500	2.4	19,800	5.3	
	2 固 定 資 産 税	2,293,125	13.2	2,254,125	14.6	39,000	1.7	
	3 軽 自 動 車 税	105,800	0.6	101,800	0.7	4,000	3.9	
	4 た ば こ 税	178,000	1.0	190,000	1.2	△ 12,000	△ 6.3	
	5 入 湯 税	90,001	0.5	90,001	0.6	0	0.0	
	13 分 担 金 及 び 負 担 金	128,322	0.7	150,961	1.0	△ 22,639	△ 15.0	
	14 使 用 料 及 び 手 数 料	177,574	1.0	171,505	1.1	6,069	3.5	
	17 財 産 収 入	25,951	0.1	27,335	0.2	△ 1,384	△ 5.1	
	18 寄 附 金	2	0.0	3	0.0	△ 1	△ 33.3	
	19 繰 入 金	2,593,195	14.9	2,036,858	13.2	556,337	27.3	
	20 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
	21 諸 収 入	563,110	3.2	725,426	4.7	△ 162,316	△ 22.4	
	小 計	7,893,381	45.2	7,316,515	47.4	576,866	7.9	
依存財源	2 地 方 譲 与 税	136,000	0.8	133,000	0.9	3,000	2.3	
	1 地方揮発油譲与税	28,000	0.2	28,000	0.2	0	0.0	
	2 自動車重量譲与税	86,000	0.5	86,000	0.6	0	0.0	
	3 森 林 環 境 譲 与 税	22,000	0.1	19,000	0.1	3,000	15.8	
	3 利 子 割 交 付 金	900	0.0	800	0.0	100	12.5	
	4 配 当 割 交 付 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
	6 法 人 事 業 税 交 付 金	85,000	0.5	80,000	0.5	5,000	6.3	
	7 地 方 消 費 税 交 付 金	670,000	3.8	670,000	4.3	0	0.0	
	8 ゴルフ場利用税交付金	50,000	0.3	50,000	0.3	0	0.0	
	9 環 境 性 能 割 交 付 金	14,000	0.1	13,000	0.1	1,000	7.7	
	10 地 方 特 例 交 付 金	22,000	0.1	142,000	0.9	△ 120,000	△ 84.5	
	1 地方特例交付金	14,000	0.1	132,000	0.9	△ 118,000	△ 89.4	
	2 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	8,000	0.0	10,000	0.0	△ 2,000	△ 20.0	
	11 地 方 交 付 税	3,600,000	20.7	3,380,000	21.9	220,000	6.5	
	1 普 通 交 付 税	3,200,000	18.4	3,000,000	19.4	200,000	6.7	
	2 特 別 交 付 税	400,000	2.3	380,000	2.5	20,000	5.3	
	12 交通安全対策特別交付金	2,000	0.0	2,200	0.0	△ 200	△ 9.1	
	15 国 庫 支 出 金	2,327,241	13.4	1,709,150	11.1	618,091	36.2	
	1 国 庫 負 担 金	1,606,243	9.2	1,376,556	8.9	229,687	16.7	
	2 国 庫 補 助 金	714,897	4.1	326,692	2.2	388,205	118.8	
	3 委 託 金	6,101	0.1	5,902	0.0	199	3.4	
	16 県 支 出 金	1,526,478	8.8	1,456,235	9.4	70,243	4.8	
	1 県 負 担 金	636,250	3.7	613,464	4.0	22,786	3.7	
	2 県 補 助 金	779,813	4.5	758,244	4.9	21,569	2.8	
	3 委 託 金	110,415	0.6	84,527	0.5	25,888	30.6	
	22 市 債	1,063,000	6.1	467,100	3.0	595,900	127.6	
	小 計	9,536,619	54.8	8,143,485	52.6	1,393,134	17.1	
歳 入 合 計		17,430,000	100.0	15,460,000	100.0	1,970,000	12.7	

一般会計 目的別内訳（歳出）

（単位：千円）

款	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減		備 考
	予 算 額 A	構 成 比 %	予 算 額 B	構 成 比 %	A－B C	C / B %	
1 議 会 費	149,003	0.8	149,056	1.0	△ 53	0.0	
2 総 務 費	3,219,579	18.5	2,312,404	15.0	907,175	39.2	
3 民 生 費	5,495,159	31.5	5,087,330	32.9	407,829	8.0	
4 衛 生 費	905,786	5.2	907,606	5.9	△ 1,820	△ 0.2	
5 労 働 費	31,909	0.2	32,235	0.2	△ 326	△ 1.0	
6 農 林 水 産 業 費	846,728	4.9	872,872	5.6	△ 26,144	△ 3.0	
7 商 工 費	698,288	4.0	676,074	4.4	22,214	3.3	
8 土 木 費	1,639,283	9.4	1,496,837	9.7	142,446	9.5	
9 消 防 費	640,495	3.7	598,585	3.9	41,910	7.0	
10 教 育 費	2,060,965	11.8	1,656,266	10.7	404,699	24.4	
11 災 害 復 旧 費	1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0	
12 公 債 費	1,709,214	9.8	1,640,402	10.6	68,812	4.2	
13 諸 支 出 金	22,291	0.1	19,033	0.1	3,258	17.1	
14 予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	17,430,000	100.0	15,460,000	100.1	1,970,000	12.7	

一般会計 性質別内訳 (歳出)

(単位：千円)

区分	性 質		令和 7 年度		令和 6 年度		増 減		備 考
			予 算 額 A	構 成 比 %	予 算 額 B	構 成 比 %	A－B C	C / B %	
義務的経費	1 人 件 費		3,063,939	17.6	2,800,040	18.1	263,899	9.4	
	2 扶 助 費		3,293,653	18.9	3,017,700	19.5	275,953	9.1	
	3 公 債 費		1,709,214	9.8	1,640,402	10.6	68,812	4.2	
	小 計		8,066,806	46.3	7,458,142	48.2	608,664	8.2	
その他の経費	4 物 件 費		2,435,385	14.0	2,209,393	14.3	225,992	10.2	
	5 維 持 補 修 費		96,762	0.5	80,783	0.5	15,979	19.8	
	6 補 助 費 等		3,787,105	21.7	3,396,454	22.0	390,651	11.5	
	7 積 立 金		22,290	0.1	19,032	0.1	3,258	17.1	
	8 投 資 及 び 出 資 金		7,200	0.0	13,000	0.1	△ 5,800	△ 44.6	
	9 貸 付 金		121,500	0.7	121,500	0.8	0	0.0	
	10 繰 出 金		1,099,655	6.3	1,085,461	7.0	14,194	1.3	
	11 補 助 事 業 費		590,999	3.4	277,851	1.8	313,148	112.7	
	普通建設事業	単 独 事 業 費	1,006,779	5.8	620,023	4.0	386,756	62.4	
		県 営 事 業 負 担 金	184,219	1.1	167,061	1.1	17,158	10.3	
		計	1,781,997	10.3	1,064,935	6.9	717,062	67.3	
	12 災 害 復 旧 事 業 費		1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0	
	13 予 備 費		10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0	
	小 計		9,363,194	53.7	8,001,858	51.8	1,361,336	17.0	
合 計			17,430,000	100.0	15,460,000	100.0	1,970,000	12.7	

一般会計 主な補助費等（性質別）内訳

（単位：千円）

区 分 名 称	令和7年度 当初予算額	説 明 目	令和6年度 当初予算額	説 明 目	備 考
福井県市町総合事務組合負担金 （非常勤職員公務災害補償）	1,096	一 般 管 理 費	1,053		
福井坂井地区広域市町村圏 事 務 組 合 負 担 金	670,454	一 般 経 常 経 費 11,943 企 画 費	671,779	一 般 経 常 経 費 11,799	
		派 遣 職 員 共 済 費 5,766 一 般 管 理 費		派 遣 職 員 共 済 費 3,237	
		電 算 関 係 費 329,651 情 報 化 推 進 費		電 算 関 係 費 372,744	
		清 掃 セ ン タ ー 費 288,663 塵 芥 処 理 費		清 掃 セ ン タ ー 費 271,217	
		余 熱 利 用 施 設 費 34,431 塵 芥 処 理 費		余 熱 利 用 施 設 費 12,782	
坂井地区広域連合負担金	106,845	共 通 経 経 費 44,038 老 人 福 祉 総 務 費 （ 一 般 会 計 分 ）	113,834	共 通 経 経 費 44,639 （ 一 般 会 計 分 ）	
		審 査 会 費 400 障 害 者 福 祉 費		審 査 会 費 292	
		環 境 衛 生 費 36,658 環 境 衛 生 費		環 境 衛 生 費 49,973	
		葬 祭 費 25,749 環 境 衛 生 費		葬 祭 費 18,930	
嶺北消防組合負担金	593,918	共 通 的 分 担 金 515,175 常 備 消 防 費	563,651	共 通 的 分 担 金 488,331	
		特 別 的 分 担 金 78,743 常 備 消 防 費		特 別 的 分 担 金 75,320	
福井県後期高齢者医療広域連合負担金	23,187	一 般 経 常 経 費 （ 一 般 会 計 分 ） 老 人 福 祉 総 務 費	24,133	一 般 経 常 経 費 （ 一 般 会 計 分 ）	
公共下水道事業会計補助・負担・出資金	470,263	高料金対策費（3条分） 53,600 公 共 下 水 道 費	429,154	高料金対策費（3条分） 71,900	
		高資本対策費（4条分） 7,200 公 共 下 水 道 費		高資本対策費（4条分） 13,000	
		児 童 手 当 240 公 共 下 水 道 費		児 童 手 当 660	
		過 疎 ・ 辺 地 債 320 公 共 下 水 道 費		過 疎 ・ 辺 地 債 25	
		災 害 復 旧 事 業 債 1,076 公 共 下 水 道 費		災 害 復 旧 事 業 債 一	
		雨水処理・普及対策 320,827 公 共 下 水 道 費		雨水処理・普及対策 320,569	
		社会資本整備総合交付金 87,000 公 共 下 水 道 費		社会資本整備総合交付金 23,000	
水道事業会計補助・負担金	88,877	高 料 金 対 策 費 86,300 環 境 衛 生 費	109,669	高 料 金 対 策 費 103,500	
		児 童 手 当 0 環 境 衛 生 費		児 童 手 当 0	
		過 疎 ・ 辺 地 債 一 環 境 衛 生 費		過 疎 ・ 辺 地 債 385	
		災 害 復 旧 事 業 債 162 環 境 衛 生 費		災 害 復 旧 事 業 債 一	
		区 画 整 理 2,415 環 境 衛 生 費		区 画 整 理 5,784	
補 助 費 等 計	1,954,640		1,913,273		

一般会計 主な繰出金（性質別）内訳

（単位：千円）

区 分 名 称	令和7年度 当初予算額	説 明 目	令和6年度 当初予算額	説 明	備 考
福井県市町総合事務組合負担金 （ 交 通 災 害 共 済 ）	274	交通安全対策費	277		
国民健康保険特別会計繰出金	187,369	保 険 基 盤 安 定 費 118,067 社会福祉総務費	188,251	保 険 基 盤 安 定 費 125,667	
		未就学児均等割保険税 694 社会福祉総務費		未就学児均等割保険税 830	
		職 員 給 与 費 34,926 社会福祉総務費		職 員 給 与 費 31,470	
		産 前 産 後 保 険 税 50 社会福祉総務費		産 前 産 後 保 険 税 120	
		出 産 育 児 一 時 金 3,334 社会福祉総務費		出 産 育 児 一 時 金 3,333	
		財 政 安 定 化 支 援 費 4,881 社会福祉総務費		財 政 安 定 化 支 援 費 4,775	
		事 務 費 25,000 社会福祉総務費		事 務 費 21,684	
		現 物 給 付 減 額 調 整 417 社会福祉総務費		現 物 給 付 減 額 調 整 372	
福井県後期高齢者医療広域連合負担金	371,854	療 養 給 付 費 老人福祉総務費	373,239	療 養 給 付 費	
後期高齢者医療特別会計繰出金	94,087	保 険 基 盤 安 定 費 87,671 老人福祉総務費	89,687	保 険 基 盤 安 定 費 85,683	
		事 務 費 6,416 老人福祉総務費		事 務 費 4,004	
坂井地区広域連合負担金	432,921	介 護 保 険 費 （介護保険特別会計分） 老人福祉総務費	427,507	介 護 保 険 費 （介護保険特別会計分）	
公共用地先行取得特別会計繰出金	13,149	人 件 費 8,252 道路橋りょう 新設改良費	6,499	人 件 費 2,137	
		事 務 費 438 道路橋りょう 新設改良費		事 務 費 62	
		公 債 費 3,809 道路橋りょう 新設改良費		公 債 費 3,910	
		予 備 費 650 道路橋りょう 新設改良費		予 備 費 390	
土地開発基金繰出金	1	土地開発基金費	1		
繰 出 金 計	1,099,655		1,085,461		

地方債残高状況

(単位：千円)

年 度 会 計	令和５年度末 現 在 高	令和６年度末 現 在 高 見 込	令和７年度			備 考
			起 債 見 込 額	償 還 見 込 額	年度末残高見込額	
一 般 会 計	16,717,307	16,030,546	1,063,000	1,648,001	15,445,545	
増 減 額	△894,503	△686,761			△585,001	
増 減 率	△ 5.1 %	△ 4.1 %			△ 3.6 %	
人口１人あたり地方債残高	632.2	610.9	40.5	62.8	588.6	
公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 特 別 会 計	359,600	438,200	210,800	262,600	386,400	
増 減 額	355,000	78,600			△51,800	
増 減 率	7717.4 %	21.9 %			△ 11.8 %	
人口１人あたり地方債残高	13.6	16.7	8.0	10.0	14.7	
公 共 下 水 道 事 業 会 計	8,169,039	7,949,696	459,000	718,083	7,690,613	
増 減 額	△536,248	△219,343			△259,083	
増 減 率	△ 6.2 %	△ 2.7 %			△ 3.3 %	
人口１人あたり地方債残高	309.0	302.9	17.5	27.4	293.1	
水 道 事 業 会 計	1,320,454	1,387,057	573,800	81,338	1,879,519	
増 減 額	108,941	66,603			492,462	
増 減 率	9.0 %	5.0 %			35.5 %	
人口１人あたり地方債残高	49.9	52.9	21.9	3.1	71.6	
総 合 計	26,566,400	25,805,499	2,306,600	2,710,022	25,402,077	
増 減 額	△966,810	△760,901			△403,422	
増 減 率	△ 3.5 %	△ 2.9 %			△ 1.6 %	
人口１人あたり地方債残高	1,004.7	983.4	87.9	103.3	968.0	
住 基 人 口	26,441	26,241	26,241			

住基人口：3月31日現在。但し令和6年度及び令和7年度については、令和7年2月1日現在。

一般会計 地方債内訳

(単位:千円)

事業名	起債額	起債名	交付税措置
1 庁舎非常用発電機更新事業	203,000	緊急防災・減災事業	70%
2 庁舎外壁改修事業	51,000	緊急防災・減災事業	70%
3 地域鉄道バリアフリー推進事業	22,500	過疎対策事業	70%
4 子どもの遊び場整備事業	18,000	過疎対策事業	70%
5 就学前教育・保育施設整備交付金	2,500	過疎対策事業	70%
6 県単小規模土地改良事業	1,200	緊急自然災害防止対策事業	70%
7 経営体育成基盤整備事業負担金	29,700	公共事業等	約22%
	25,800	過疎対策事業	70%
8 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	6,000	公共事業等	約22%
	5,000	過疎対策事業	70%
9 湛水防除事業負担金	35,300	公共事業等	約22%
10 県単林道事業	800	緊急自然災害防止対策事業	70%
11 林道橋梁事業	2,700	公共事業等	約22%
12 道路橋りょう維持管理事業	30,600	公共施設等適正管理推進事業	30～50%
	7,000	緊急自然災害防止対策事業	70%
13 市道改良舗装事業	4,000	緊急自然災害防止対策事業	70%
	31,300	過疎対策事業	70%
14 社会資本整備総合交付金事業(舗装改良事業)	11,700	公共事業等	約22%
15 社会資本整備総合交付金事業(名泉郷冠水対策事業)	22,500	公共事業等	約22%
16 社会資本整備総合交付金事業(芦原三国線道路改良事業)	20,000	過疎対策事業	70%
17 社会資本整備総合交付金事業(消雪設備整備事業)	10,900	公共事業等	約22%
18 道路更新防災等対策事業(橋梁長寿命化事業)	3,800	過疎対策事業	70%
19 県営道路改良事業負担金	3,700	公共事業等	約22%
20 交通安全施設管理事業	6,300	公共施設等適正管理推進事業	30～50%
21 社会資本整備総合交付金事業(除雪機械整備事業)	16,000	過疎対策事業	70%
22 準用河川補修事業	2,500	緊急浚渫推進事業	70%
23 普通河川補修事業	500	緊急浚渫推進事業	70%
24 県営河川改良事業負担金	2,000	緊急自然災害防止対策事業	70%
25 竹田川周遊エリア整備事業	61,500	公共事業等	約22%
26 北陸新幹線建設事業負担金	3,000	一般単独事業 (一般事業・整備新幹線建設負担金)	50%
27 防災資機材格納庫整備事業	800	緊急防災・減災事業	70%
28 県防災情報ネットワーク再整備工事負担金	12,400	緊急防災・減災事業	70%
29 小学校施設改修事業	16,000	過疎対策事業	70%
30 小学校スクールバス運行事業	16,000	過疎対策事業	70%
31 中学校空調設備整備事業	137,200	過疎対策事業	70%
	131,600	緊急防災・減災事業	70%
32 中学校スクールバス運行事業	19,000	過疎対策事業	70%
33 中央公民館改修事業	64,500	緊急防災・減災事業	70%
34 公共施設LED化事業(金津創作の森)	5,200	脱炭素化推進事業	30～50%
35 カヌーボロ競技場改修事業	19,500	過疎対策事業	70%
合計	1,063,000		

基金残高状況

(単位:千円)

		令和4年度末	令和5年度末	令和6年度						令和6年度末 見込	令和7年度 当初		令和7年度末 見込
				取崩額			積立額				取崩額	積立額	
				補正前	3月補正	計	補正前	3月補正	計				
1 財政調整基金	通常分	3,754,000	3,880,000	1,230,000	△ 709,192	520,808	1	4,999	5,000	3,780,000	1,370,000	1	2,410,001
	決算剰余金分						415,808	415,808					
	計			1,230,000	△ 709,192	520,808	1	420,807	420,808		1,370,000	1	
2 減債基金		315,265	373,956	25,208		25,208	1	58,331	58,332	407,080	64,152	1	342,929
3 自動車購入基金		16,328	16,329				1	19	20	16,349		1	16,350
4 土地開発基金		199,425	199,429				1	48	49	199,478		1	199,479
5 ふるさと創生基金		80,394	67,426	13,591	△ 2,407	11,184	1	13	14	56,256	6,800	1	49,457
6 福祉基金		225,798	220,298	18	112	130	18	112	130	220,298	276	276	220,298
7 工業等振興基金		1,076	807				1		1	808	200	1	609
8 南部土地区画整理基金		29,960	29,964	1,800		1,800	1	8	9	28,173		1	28,174
9 地域振興基金		1,300,000	1,300,000	88,436	△ 300	88,136	1	1,136	1,137	1,213,001	63,000	1	1,150,002
10 ふるさとあわらサポート基金		503,544	802,273	766,662	46,339	813,001	3	1,250,883	1,250,886	1,240,158	1,055,000	3	185,161
11 金津雲雀ヶ丘寮基金		23,566	21,419	2,400		2,400	1	5	6	19,025	2,650	1	16,376
12 学校施設整備基金		70,006	80,006				1	9,999	10,000	90,006		1	90,007
13 森林環境譲与税基金		2,028	1,981	18,670	△ 283	18,387	19,001	3,008	22,009	5,603	20,387	22,001	7,217
14 新型コロナウイルス感染症対策 利子補給基金		34,313	24,477	14,600		14,600	1	7	8	9,885	5,668	1	4,218
一般会計所管 計		6,555,703	7,018,365	2,161,385	△ 665,731	1,495,654	19,033	1,744,376	1,763,409	7,286,120	2,588,133	22,291	4,720,278
15 国民健康保険基金		474,541	454,599	50,000	△ 50,000		1	267	268	454,867	20,000	1	434,868
16 農業者労働災害共済特別会計		34,132	32,635	3,592		3,592	5		5	29,048	3,593	4	25,459
特別会計所管 計		508,673	487,234	53,592	△ 50,000	3,592	6	267	273	483,915	23,593	5	460,327
合 計		7,064,376	7,505,599	2,214,977	△ 715,731	1,499,246	19,039	1,744,643	1,763,682	7,770,035	2,611,726	22,296	5,180,605

1. 地域振興基金の繰入状況

地域振興基金は平成16年度に合併特例債を原資として造成した基金であり、事業の緊急性や財源の有無等を総合的に勘案した上で計画的な取崩しを行います。令和7年度における取崩し予定は次のとおりです。

(単位:千円)

分類	繰入額
公共施設修繕工事等	25,470
道路関連修繕工事等	21,650
備品購入費	3,500
その他	12,380
合計	63,000

2. 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 366,000 千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,326,471 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名		歳出予算	財源内訳				
			特定財源			一般財源	うち 社会保障財源化分 の交付金
			国県支出金	地方債	その他		
社会福祉	住宅災害見舞金支給	200				200	0
	重度障害者(児)医療費助成	124,000	62,000			62,000	35,000
	重症心身障害者福祉手当支給	216	108			108	0
	重度身体障害者住宅改造助成	800	400			400	0
	緊急一時預かり事業	126				126	0
	自動車運転免許取得助成事業	100				100	0
	自動車改造費助成事業	100				100	0
	福祉タクシー利用助成	2,100			276	1,824	0
	障害者自立支援給付(介護・訓練等)	786,940	590,120			196,820	0
	特別障害者等福祉手当支給	17,000	12,750			4,250	0
	障害者自立支援(地域生活支援)	13,452	10,064			3,388	0
	人工透析通院費助成	740				740	0
	障害児支援事業	115,300	86,475			28,825	0
	生活困窮者自立支援事業	5,048	3,282			1,766	0
	重層的支援体制整備事業	38,607	27,705			10,902	0
	生活保護費	219,000	165,950		6,579	46,471	0
	子ども医療費助成	105,000	40,310			64,690	35,000
	子育て支援短期利用事業	65	42			23	0
	在宅育児応援手当支給	2,640	2,520			120	0
	病児・病後児保育事業	15,012	9,875		590	4,547	0
	すみずみ子育てサポート事業	6,300	2,203			4,097	0
	未熟児養育医療給付	1,400	1,050			350	0
	児童手当支給	489,000	444,346			44,654	0
	ひとり親家庭習い事支援事業	4,750	3,050			1,700	0
	ひとり親家庭等医療費助成	14,200	7,100			7,100	0
	母子家庭等自立支援給付(教育訓練)	10,900	5,450			5,450	3,000
	母子家庭等日常生活支援事業	1,685	1,263			422	0
	母子家庭等自立支援(入所措置)	64	48			16	0
	児童扶養手当支給	75,000	25,000			50,000	0
	在宅老人福祉事業(住まい環境整備)	800	400			400	0
	在宅老人福祉事業(除雪支援)	30				30	0
	食の自立支援事業(配食サービス)	2,558			2,536	22	0
	養護老人施設措置費	138,000			22,770	115,230	0
	小 計	2,191,133	1,501,511	0	32,751	656,871	73,000

※1 令和7年度における地方消費税交付金は、670,000千円を計上しています。
このうち、22分の12に相当する額(365,454千円≒366,000千円)を消費税引上げ分に係る地方消費税交付金として「社会保障施策に要する経費」に充てています。

※2 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費は、令和7年度一般会計当初予算に基づき集計しています。
ただし、事務費や人件費等は除いています。

3. 入湯税の使途の状況

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設その他消防活動に必要な施設の整備、観光の振興(観光施設の整備を含む)に要する費用に充てるための目的税で、令和7年度における入湯税の使途予定は次のとおりです。

(歳入)	入湯税(現年課税分+滞納繰越分)	90,001 千円
------	------------------	-----------

【入湯税を充てる経費】 (単位:千円)

事業名		歳出予算	財源内訳				
			特定財源			一般財源	うち 入湯税
			国県支出金	地方債	その他		
環境衛生施設の整備	公共下水道事業会計負担金(雨水処理等) 公共下水道事業会計補助金(高資本対策) 公共下水道事業会計出資金(高資本対策)	381,627				381,627	38,000
観光の振興	観光施設管理経費 (あわら湯のまち広場、セントピアあわら)	51,606			392	51,214	18,400
	観光推進事業 (観光事業補助金、魅力発信事業委託料等)	187,934	69,203		28,850	89,881	32,201
	周遊・滞在型観光推進事業	4,000				4,000	1,400
合 計		625,167	69,203	0	29,242	526,722	90,001

令和7年度 当初予算のポイント

昨年春に開業した北陸新幹線芦原温泉駅の効果は着実に表れてきており、今後もその効果を持続させていく必要がある。また、人口減少や物価高騰、デジタル化の進展のほか、全国で災害が頻発するなかでの防災意識の高まりなど、市民のニーズに的確に対応することが求められている。そこで令和7年度当初予算では、以下の4つのテーマに基づき、力強く活気あふれた将来を見据えたまちづくりに取り組む。

1 子ども・若者世代が住み続けたくなるまちづくり

子ども・若者世代の負担軽減を図るため、給食費負担軽減事業や奨学金返還支援事業などに継続的に取り組むほか、子どもの遊び場整備事業を本格化させるとともに、さらなる人口減少対策として移住・定住特設サイトの運用開始や若年層を対象とした「次世代につなぐタウンミーティング」事業を創設するなど、定住先として選ばれるまちづくりを推進する。

2 新幹線効果を活かす観光まちづくり

新幹線開業効果を持続可能な発展へとつなげるため、昨年策定した「あわら市観光まちづくりビジョン」を基に、あわら温泉を軸とする観光まちづくりを着実に実施していくほか、ワールドマスタースゲームズの誘致や情報発信の強化によりあわら市の知名度向上を図るとともに、竹田川周遊エリアの整備や北潟湖畔活性化プロジェクトの実施など市民や来訪者の満足度を高める施策を進める。

3 暮らしを守る安全・安心のまちづくり

市内でも多くの被害を出した能登半島地震を教訓とし、総務課防災安全対策室の危機管理課への格上げをはじめ、庁舎非常用発電機の更新等により行政機関の防災力を強化する。また、指定避難所である両中学校体育館の空調整備や中央公民館大ホール天井の耐震性強化を実施するとともに、えちぜん鉄道あわら湯のまち駅ホームへのスロープ設置など、防災・福祉の両面で安全・安心なまちづくりに努める。

4 未来への挑戦、持続可能なまちづくり

ゼロカーボン施策の一環として、脱炭素推進計画の策定をはじめ、公共施設照明LED化やアフレアでのグリーン電力の導入を進める。また、農業・商工業の振興や二次交通の充実を図るほか、ふるさと納税返礼品開発等支援事業補助金の創設による返礼品の開発・増産等を推進するとともに、新たなポータルサイトへの参入によりふるさと納税の強化を実施するなど、将来にわたり持続可能なまちづくりを実現する。

以下、別添「第2次あわら市総合振興計画における主要事業」の中から特に力点を置いた事業について、新規事業及び拡充事業並びに動きを本格させる重要事業を中心に記載する。

1 子ども・若者世代が住み続けたくなるまちづくり

結婚から子育てに至るまでの継続的な支援体制を充実させ、市の将来を担う若い世代が住み続けたいと思える環境づくりを進めるとともに、移住・定住の促進を図り、人口減少に歯止めをかける。

新 次世代につなぐタウンミーティング	50	17
学生や市内企業の若手社員など若者の声を聴くための意見交換会を実施		
縁結び推進事業	16,900	44
・縁結び推進事業委託料 ・結婚新生活支援事業補助金 - 夫婦所得500万円未満かつ夫婦共に39歳以下 (最高 30万円) - 夫婦所得500万円未満かつ夫婦共に29歳以下 (最高 60万円) ・早婚夫婦支援金 - U29夫婦支援金 (30万円) - U25夫婦支援金 (40万円)		
子どもの遊び場整備事業	18,000	75
子どもの遊び場の実施設計業務(令和8年度末供用開始予定)		
妊婦のための支援給付事業	16,036	83
妊娠時(あわらっこ出産応援給付金)、出産時(あわらっこ子育て応援給付金)にそれぞれ5万円を支給		
あわらっこファーストバースデーお祝金支給事業	3,750	84
1歳を迎える子どもに対する祝金(3万円)		
新 移住・定住特設サイト運営事業【人口減少対策チーム】	322	43
令和7年4月から、移住希望者があわら市の移住関連情報をまとめて収集できる「あわら市移住・定住特設サイト」を開設		
移住・定住促進事業	24,262	43・46
市内への移住・定住を促進するため、各種補助制度を実施することに加え、令和7年度から、市内での生活を体験できるオーダーメイド型の移住体験ツアーを開始 ・多世帯同居・近居促進事業補助金 (最高 100万円) - 多世帯同居・近居するために住宅を取得する者に対する補助(基本額70万円＋市内業者施工30万円) ・多世帯同居リフォーム支援事業補助金 (最高 60万円) ・移住促進支援金 - 単身世帯:10万円、若者世帯:15万円、子育て世帯:30万円 ・移住就職等支援金 - 単身移住:60万円、世帯移住:100万円＋子ども加算100万円/1人		
新	・地方就職支援金	
	UIターンのための就活や転居に係る経費を補助	
新	・奨学金返還支援事業補助金	
	奨学金の返還に係る経費を補助(制度上、予算計上はR8から)	
新	・移住体験ツアー参加者用自動車借り上げ料	
拡 企業等魅力紹介ガイドブック制作事業【人口減少対策チーム】	6,300	119
移住・定住を促進するため、市内での生活情報に関するページを追加		

新	本荘小学校改修事業	16,000	158
	老朽化が進んでいる校舎の改修に係る調査及び実施設計業務		
	給食費負担軽減事業	75,550	
	児童生徒の給食費負担金の支援(小学生半額、中学生全額)		
拡	食材費高騰に伴う負担金の増額分は市が負担		
		歳入の減	

2 新幹線効果を活かす観光まちづくり

新幹線開業効果を持続可能な発展へとつなげるため、様々なプロジェクトによる賑わいづくり、仕掛けづくりを推進する。

		単位: 千円	事業別ページ
新	道の駅蓮如の里あわら管理経費(イベント開催委託料)	3,400	40
	新幹線開業1周年イベント(1,000千円)、まちあるきイベント(2,400千円)		
	あわら市MaaS運用委託料	2,000	123
	JR西日本のMaaSアプリによる観光客誘致や利便性向上		
拡	観光まちづくり推進体制構築支援事業	50,000	124
	あわら温泉を核にした観光まちづくりビジョンを推進する。民間が主体となった体制を構築するため、実効性のある計画策定や実証実験を実施		
	あわら恐竜号運行補助金	11,371	124
	あわら温泉⇄恐竜博物館直行バスの運行に要する経費を補助		
拡	竹田川周遊エリア整備事業	138,000	144
	JR芦原温泉駅周辺地区において、地域住民から来訪者まで、誰もが日常的に集い、周遊したくなる魅力的な拠点を整備(令和8年供用開始予定)		
	北潟湖畔活性化プロジェクト	25,300	124・135・145・180
	北潟湖畔公園を中心とした賑わいあふれる地域づくりを展開		
新	・北潟エリア賑わい創出事業支援補助金		
	・自転車道整備事業		
	・北潟湖畔公園樹木伐採業務		
新	・アイリスブリッジライトアップ事業		
新	・カヌーポロ競技場デッキ材取替工事		
新	けつ状耳飾り魅力発信事業	42	176
	国指定重要文化財である、けつ状耳飾りの魅力を広く周知するため、インフルエンサーによるSNS上での広報のほか、けつ状耳飾り作り体験を実施		
新	ワールドマスターズゲームズ開催準備経費	1,800	180
	カヌーポロの聖地としての知名度向上と、交流人口の拡大を目的にワールドマスターズゲームズを誘致		

3 暮らしを守る安全・安心なまちづくり

道路改良工事や普通河川補修事業などによる安全安心な環境の整備のほか、能登半島地震を教訓とした地域防災力の強化に加え、すべての市民を余すことなく支援する体制・制度の充実を図り、安全・安心なまちづくりを推進する。

新	県防災情報ネットワーク再整備事業	12,411	23
衛星通信設備及びJアラート専用アンテナの整備工事負担金			
	地域防災力向上支援事業補助金	4,500	23
新	非常用発電機更新工事	203,000	31
震災発生時などの外部からの電力供給が見込めない状況下においても継続的に災害復旧業務に当たるため、既存の非常用発電機を、72時間の電力を供給できる大型の非常用発電機に更新			
新	えちぜん鉄道あわら湯のまち駅スロープ設置事業	44,800	52
ベビーカーや車椅子での利用者の利便性向上のため、ホームにスロープを設置			
	重層的支援体制整備事業	145,285	62・68・70・76・81・87・89
複数の支援関係機関による支援を必要とする市民に対し、市と関係機関の連携のもと、一体的かつ計画的に支援を行う体制を整備			
	地域子どもの生活支援強化事業	1,464	73
こども食堂やこども宅食を通じて、こどもに対する地域の支援体制を強化			
新	指定管理害獣(ツキノワグマ)対策事業	1,187	102
出没時の体制構築や出没防止対策、クマ類の捕獲を実施			
新	御簾尾・中川線舗装改良工事	26,000	135
周辺住宅への振動防止等のため、路面の損傷が激しい御簾尾・中川線の舗装改良工事を実施			
	名泉郷冠水対策工事	50,000	136
冠水対策として側溝改修工事を実施(事業年度:令和5年度～令和8年度)			
新	市道1号線消雪施設整備事業	15,400	137
金津中学校前に整備予定の消雪設備に係る詳細設計及びさく井工事			
新	普通河川補修事業	3,800	141
春宮二丁目地係の抜本的治水対策として、黒谷川の遊水池整備に係る調査検討、効果測定を実施			
新	中学校体育館空調設備工事	303,300	164
安全で安心な部活動の実施及び避難所としての機能の向上を図るため、両中学校体育館に空調を整備			
新	中央公民館大ホール天井改修工事	64,500	171
指定避難所である中央公民館大ホールの天井を耐震性の高いものに改修			

4 未来への挑戦、持続可能なまちづくり

ゼロカーボンシティ、行政分野や農業分野などのDX推進、情報発信の強化、二次交通の充実などの取り組みを進め、未来に向けた持続可能なまちづくりを推進する。

新	行政手続等DX推進事業	22,862	13・36
多様化・複雑化する行政手続等を効率的に遂行し、 政策立案により多くの人材や時間、予算を割くため、手続の電子化・システム化を推進 ・地域活性化企業人負担金 地域活性化企業人を1人任命し、行政手続等のDXを推進 ・Microsoft365 ライセンス使用料 Officeソフト(Word、Excelなど)のほか、業務自動化ソフト、ビジネスチャットソフトが含まれた ツールを全端末に導入することで、業務の効率化を推進 ・議事録作成ソフトライセンス使用料			
拡	情報発信力強化事業【情報発信チーム】	13,280	35
地域活性化企業人を新たに1人追加で任命し、“魅せる”広報や写真を効果的に発信するとともに インフルエンサーと協働し、各課における施策やイベント等のPRを実施			
新	ふるさと納税返礼品開発等支援事業補助金	100,000	41
ふるさと納税による寄附をさらに進めるため、返礼品の開発や増産等に要する経費を補助			
新	公共施設照明LED化事業【ゼロカーボンシティ推進チーム】	7,384	31・174
二酸化炭素排出量の削減を図るため、公共施設の照明を消費電力量の低いLED照明に更新 R7:市役所庁舎、金津雲雀ヶ丘寮、金津創作の森			
拡	カーボンニュートラル推進事業【ゼロカーボンシティ推進チーム】	16,070	55
二酸化炭素の排出量削減のための具体的な計画や数値目標を設定し、 その実現のための施策(講演会や太陽光発電ポテンシャル調査、グリーン電力の導入等)を実施 ・脱炭素推進業務委託料 新・脱炭素計画策定事業 新・公共施設等太陽光設備導入調査委託料 新・アフレアでのグリーン電力の導入			
新	廃棄物排出量削減事業	859	59
可燃ごみとして各家庭から排出されていたプラスチック製品を資源ごみとして回収するとともに、 廃油の引き取りを開始することにより、廃棄物排出量の削減を推進			
拡	デマンド交通運行事業	44,916	54
坂井市の一部地域との広域運行やWEB予約を開始することで、利便性を向上			
新	未来に繋ぐふくい農業応援事業	76,204	101
スマート農業の実践等による農業経営の発展に必要な設備の導入を補助			

第2次あわらし総合振興計画における主要事業

Plan-A「新幹線を迎える」

- ・福井県の北の玄関口の整備
- ・魅力的な観光地づくりと観光の振興
- ・公共交通機関の整備

	道の駅蓮如の里あわら管理経費	17,761 千円	政策広報課
新	イベント委託料(新幹線開業1周年イベント1,000千円、まちあるきイベント造成委託料2,400千円) その他指定管理委託料等		
	市民主役のまちづくり推進事業補助金	2,750 千円	市民協働課
	市民団体が実施するまちづくり事業に対する補助		
	あわらし市MaaS運用委託料	2,000 千円	観光振興課
	JR西日本のMaaSアプリによる観光客誘致や利便性向上		
	北陸新幹線誘客プロモーション委託料	1,800 千円	観光振興課
	首都圏や沿線地域に向けてのプロモーション強化、「あわらし温泉」の知名度向上		
拡	観光まちづくり推進体制構築支援事業	50,000 千円	観光振興課
	あわらし温泉を核にした観光まちづくりビジョンの推進のための計画策定や実証実験を実施		
新	レンタサイクル運営委託料	3,000 千円	観光振興課
	市内3ヶ所でのレンタサイクルの運営		
	あわらし恐竜号運行補助金	11,371 千円	観光振興課
	あわらし温泉⇄恐竜博物館直行バスの運行に要する経費を補助		
	夜間タクシー待機事業補助金	2,028 千円	生活環境課
	JR芦原温泉駅前の夜間(金・土・日・祝のみ)のタクシー待機に係る経費を補助		
	観光推進事業(イベント)	21,600 千円	観光振興課
	・競技かるた活用知名度向上事業委託料	2,000 千円	
	・地域観光新発見事業委託料	5,950 千円	
新	・大阪・関西万博出向宣伝委託料	1,000 千円	
	・伝統行事保存事業補助金	6,000 千円	
	・夏まつり事業補助金	3,500 千円	
	・北潟湖畔花菖蒲まつり事業補助金	950 千円	
	・あわらし灯源郷事業補助金	1,200 千円	
	・オンパク事業補助金	1,000 千円	
	観光客受入推進事業	22,000 千円	観光振興課
	・学生合宿誘致事業補助金	10,000 千円	
	・観光タクシー運行委託料	12,000 千円	
	周遊・滞在型観光推進事業	4,000 千円	観光振興課
	坂井市と連携し、広域的な周遊・滞在型観光を推進		
	芦原温泉駅西口賑わい施設(アフレア)管理経費	70,638 千円	観光振興課
	指定管理委託料等		

拡	竹田川周遊エリア整備事業	138,000 千円	建設課
JR芦原温泉駅周辺地区において、地域住民から来訪者まで、誰もが日常的に集い、周遊したくなる魅力的な拠点を整備（令和8年供用開始予定）			
新	ワールドマスターズゲームズ開催準備経費	1,800 千円	スポーツ課
視察関係経費及び負担金		1,800 千円	
Plan-B「まちを輝かせる」 ・景観に配慮したまちなみづくり ・自然豊かなふるさとづくり ・快適な生活環境の整備			
	集落活性化支援事業補助金	8,000 千円	総務課
活力ある集落づくりのための活動を支援			
新	公共施設照明LED化事業【ゼロカーボンシティ推進チーム】	7,384 千円	監理課、文化学習課
二酸化炭素排出量の削減を図るため、公共施設の照明を消費電力量の低いLED照明に更新 R7:市役所庁舎、金津雲雀ヶ丘寮、金津創作の森			
	空き家活用促進事業	33,300 千円	市民協働課
・空き家取得支援補助金（最高 150万円）		15,900 千円	
・空き家リフォーム支援補助金（最高 100万円）		14,500 千円	
・空き家情報バンク登録奨励金（ 2万円）		400 千円	
・空き家家財処分支援補助金□（最高 10万円）		1,500 千円	
・特定空家等除却支援補助金（最高 100万円）		1,000 千円	
拡	カーボンニュートラル推進事業【ゼロカーボンシティ推進チーム】	16,070 千円	生活環境課
二酸化炭素の排出量削減のための具体的な計画や数値目標を設定し、その実現のための施策（講演会や太陽光発電ポテンシャル調査、グリーン電力の導入等）を実施			
	・脱炭素推進業務委託料	1,070 千円	
新	・脱炭素計画策定事業	11,000 千円	
新	・公共施設等太陽光設備導入調査委託料	4,000 千円	
新	・アフレアでのグリーン電力の導入		
新	廃棄物排出量削減事業	859 千円	生活環境課
可燃ごみとして各家庭から排出されていたプラスチック製品を資源ごみとして回収するとともに、廃油の引き取りを開始することにより、廃棄物排出量の削減を推進			
	森林環境譲与税基金活用事業	20,387 千円	農林水産課
森林整備促進補助金、森林環境教育補助金、松くい虫被害総合対策委託料 等			
	北潟湖畔活性化プロジェクト	25,300 千円	
新	・北潟エリア賑わい創出事業支援補助金	500 千円	観光振興課
	・自転車道整備事業	1,300 千円	建設課
	・北潟湖畔公園樹木伐採業務	3,000 千円	建設課
新	・アイリスブリッジ ライトアップ事業	1,000 千円	建設課
新	・カヌーポロ競技場デッキ材取替工事	19,500 千円	スポーツ課
	景観まちづくり推進事業補助金	1,366 千円	建設課
景観形成重点地区の建築物等の修景にかかる経費のうち地域の景観に調和するように実施するものに対する補助			

Plan-C「人をはぐくむ」

- ・優れた教育環境の整備
- ・地域で活躍する人材の育成

子どもの遊び場整備事業		18,000 千円	子育て支援課
子どもの遊び場の実施設計業務(令和8年度末供用開始予定)			
妊婦のための支援給付事業		16,036 千円	子育て支援課
妊娠時(あわらっこ出産応援給付金)、出産時(あわらっこ子育て応援給付金)にそれぞれ5万円を支給			
あわらっこファーストバースデーお祝金支給事業		3,750 千円	子育て支援課
1歳を迎える子どもに対する祝金(3万円)			
地域と進める体験推進事業		1,800 千円	教育総務課
小中学校におけるふるさと教育の推進			
小中学校講師等配置事業		116,847 千円	教育総務課
拡 小学校:北潟小学校複式部分解消、学校生活支援に係る講師等の配置 中学校:教科補充、学校生活支援に係る講師等の配置			
国際交流事業		15,056 千円	市民協働課、 教育総務課
中学校生徒の派遣交流		交流先:アメリカ オレゴン州 ユージン市	
金津高等学校生徒の派遣交流への助成		中国 浙江省 紹興市	
紹興市訪問団の受入に要する経費 等			
国際理解教育推進事業		4,786 千円	教育総務課
外国語指導助手(ALT)の配置			
新	本荘小学校改修事業	16,000 千円	教育総務課
老朽化が進んでいる校舎の改修に係る調査及び実施設計業務			
新	中学校体育館空調設備工事	303,300 千円	教育総務課
安全で安心な部活動の実施及び避難所としての機能の向上を図るため、 両中学校体育館に空調を整備			
新	中央公民館大ホール天井改修工事	64,500 千円	文化学習課
指定避難所である中央公民館大ホールの天井を耐震性の高いものに改修			
新	芦原図書館空調設備工事	15,400 千円	文化学習課
金津創作の森運営事業		130,469 千円	文化学習課
新	照明LED化設計委託料	5,800 千円	
新	ガラス溶解炉取替工事	1,800 千円	
新	電話設備改修工事	5,000 千円	
指定管理委託料 等		117,869 千円	
文化財保存活用地域計画策定事業		3,850 千円	文化学習課
市内の文化財の保存・活用の体制づくりのための計画策定(R5～R7(3年間))			
新	千束一里塚保全対策事業	1,300 千円	文化学習課
千束一里塚のエノキの保全			

新	けつ状耳飾り魅力発信事業	42 千円	文化学習課
国指定重要文化財である、けつ状耳飾りの魅力を広く周知するため、インフルエンサーによるSNS上での広報のほか、けつ状耳飾り作り体験を実施			
	部活動地域移行推進事業	31,849 千円	スポーツ課
中学校の部活動地域移行に向け、両中学校に地域コーディネーターを配置			
Plan-D「安らぎを守る」		・安心で安全なまちづくり ・子育て支援の充実と少子化対策 ・高齢者に優しいまちづくり	
新	県防災情報ネットワーク再整備事業	12,411 千円	総務課
衛星通信設備及びJアラート専用アンテナの整備工事負担金			
	地域防災力向上支援事業補助金	4,500 千円	総務課
新	非常用発電機更新工事	203,000 千円	監理課
震災発生時などの外部からの電力供給が見込めない状況下においても継続的に災害復旧業務に当たるため、既存の非常用発電機を、72時間の電力を供給できる大型の非常用発電機に更新			
新	えちぜん鉄道あわら湯のまち駅スロープ設置事業	44,800 千円	生活環境課
・地域鉄道バリアフリー推進事業補助金		42,500 千円	
・分電盤移設工事		2,300 千円	
※分電盤はえちぜん鉄道所有の設備ではないため、市が工事を実施			
拡	デマンド交通運行事業	44,916 千円	生活環境課
坂井市の一部地域との広域運行やWEB予約を開始することで、利便性を向上			
新	WEB予約システム利用料	2,772 千円	
	重層的支援体制整備事業	145,285 千円	福祉課、子育て支援課、健康長寿課
複数の支援関係機関による支援を必要とする市民に対し、市と関係機関の連携のもと、一体的かつ計画的に支援を行う体制を整備			
	地域子どもの生活支援強化事業	1,464 千円	子育て支援課
こども食堂やこども宅食を通じて、こどもに対する地域の支援体制を強化			
	放課後子どもプラン推進事業	81,634 千円	子育て支援課
新	芦原子どもクラブの運営を委託(令和7年12月開始予定)	8,900 千円	
	私立等認定こども園運行事業	1,180,759 千円	子育て支援課
認定こども園施設型給付金、一時預かり事業補助金、病児保育事業補助金 等			
	予防接種・健康診査事業	123,502 千円	市民課、子育て支援課、健康長寿課
	湛水防除事業	39,321 千円	農林水産課
県営事業負担金(中番地区、布目地区 等)			
	道路補修工事	26,000 千円	建設課
市道舗装補修・側溝補修工事 等			

	道路橋りょう維持管理経費（公共施設等適正管理推進事業）	34,000 千円	建設課
	個別計画に基づく街路灯LED化工事、道路補修工事		
	道路改良工事	58,900 千円	建設課
	門型側溝の整備、排水改良工事		
新	御簾尾・中川線舗装改良工事	26,000 千円	建設課
	周辺住宅への振動防止等のため、路面の損傷が激しい御簾尾・中川線の舗装改良工事を実施		
	名泉郷冠水対策工事	50,000 千円	建設課
	冠水対策として側溝改修工事を実施（事業年度：令和5年度～令和8年度）		
	芦原・三国線道路改良工事	40,000 千円	建設課
新	市道1号線消雪施設整備事業	15,400 千円	建設課
	金津中学校前に整備予定の消雪設備に係る詳細設計及びさく井工事		
	交通安全施設事業	12,685 千円	建設課
	ガードレールやカーブミラーなどの交通安全施設の設置及び維持管理に要する経費		
新	普通河川補修事業	3,800 千円	建設課
	春宮二丁目地係の抜本的治水対策として、黒谷川の遊水池整備に係る調査検討、効果測定を実施		
	給食費負担軽減事業	75,550 千円	教育総務課
	児童生徒の給食費負担金の支援（小学生半額、中学生全額）	歳入の減	
	拡 食材費高騰に伴う負担金の増額は市が負担		
Plan－E「力をみなぎらせる」		・企業誘致と立地企業への支援 ・商業の振興と市街地の活性化 ・強い農業、林業、漁業の実現	
	新規就農者支援事業	19,075 千円	農林水産課
	・新規就農者支援事業（就農奨励金、小農具整備補助）	1,000 千円	
	・農業次世代人材投資事業（就農奨励金：R3までの就農者）	1,950 千円	
	・新規就農者育成総合対策事業（就農奨励金：R4以降就農者）	16,125 千円	
新	未来に繋ぐふくい農業応援事業	76,204 千円	農林水産課
	スマート農業の実践等による農業経営の発展に必要な設備の導入を補助		
	有害鳥獣駆除事業	11,385 千円	農林水産課
	鳥獣害のない里づくり推進事業	12,920 千円	農林水産課
	イノシシ・カラス対策（電気柵、固定柵、緩衝帯、カラス対策ワイヤー）		
新	指定管理害獣（ツキノワグマ）対策事業	1,187 千円	農林水産課
	ツキノワグマの駆除委託、備品購入 等		
	経営体育成基盤整備事業負担金	58,800 千円	農林水産課
	区画整理、暗渠排水等整備（柿原区、新郷下番区、重義区、井江葭区）		
	多面的機能支払交付金事業	235,243 千円	農林水産課

	林道保全事業	7,700 千円	農林水産課
	剣ヶ岳線(舗装)、清滝4号橋(主桁補修)		
	スモール・ビジネス支援事業	5,000 千円	商工労働課
	創業者への支援		
拡	企業等魅力紹介ガイドブック制作事業【人口減少対策チーム】	6,300 千円	商工労働課
	移住・定住を促進するため、市内での生活情報に関するページを追加		
	市内企業等拠点拡充事業補助金	40,000 千円	商工労働課
	市内における工場等の新設・増設を行う事業者への支援		
	商業エリア空き店舗・空き家改修事業	7,500 千円	商工労働課
	商業エリア(芦原温泉駅周辺、あわら温泉街)の空き家・空き店舗を活用する開業者への支援		
新	インターンシップ受入促進事業補助金	300 千円	商工労働課
	市内への雇用創出を図るため、事業者に対しインターンシップの受入等に要する経費を補助		
	なりわい再建上乗せ支援金	25,000 千円	商工労働課
	能登半島地震で被害を受けた中小企業・小規模事業者等の復旧を支援		
	市街地賑わい創出事業	4,290 千円	商工労働課
	店舗改装、商品開発、販路開拓、イベント等に対する補助		

Plan－F「夢をつなぐ」

- ・移住・定住の促進
- ・結婚しやすい環境の整備
- ・雇用の創出と働きやすい環境の整備

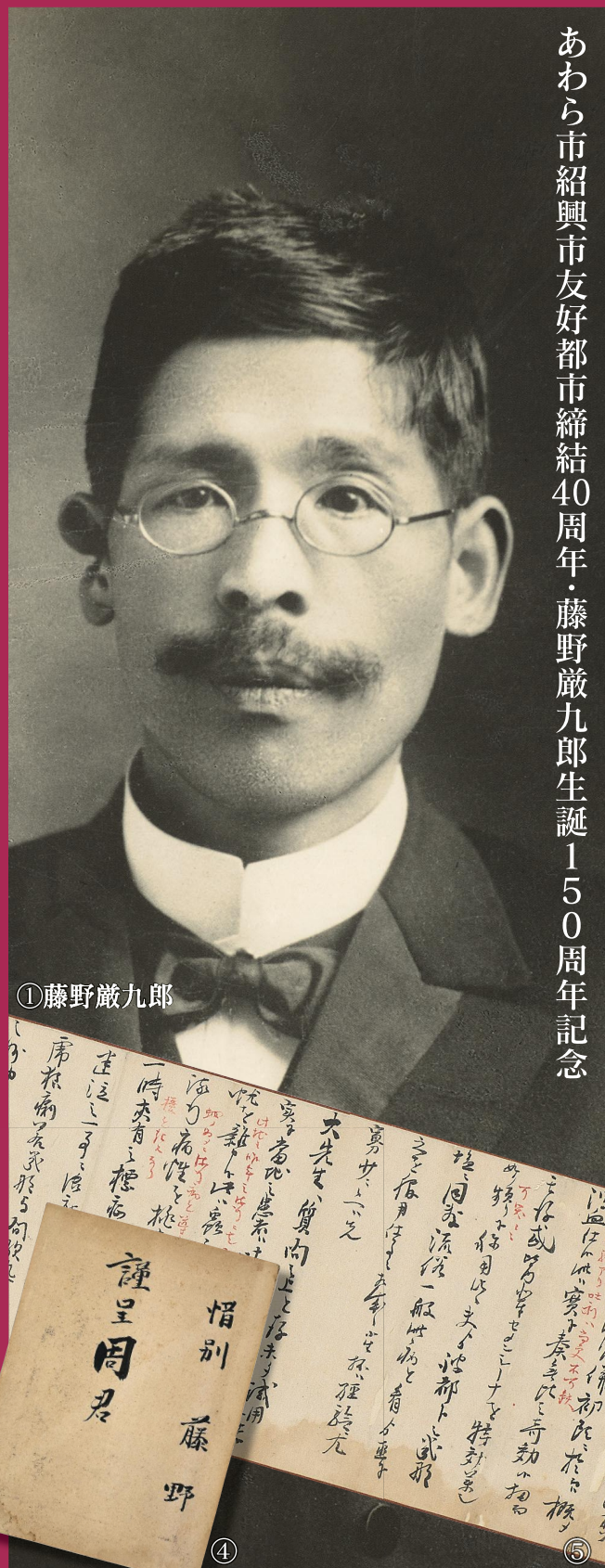
新	次世代につなぐタウンミーティング	50 千円	総務課
	学生や市内企業の若手社員との意見交換会を実施		
新	行政手続等DX推進事業	22,862 千円	議会事務局、 政策広報課
	多様化・複雑化する行政手続等を効率的に遂行し、 政策立案により多くの人材や時間、予算を割くため、手続の電子化・システム化を推進		
	・地域活性化企業人負担金	5,900 千円	
	地域活性化企業人を1人任命し、行政手続等のDXを推進		
	・Microsoft365 ライセンス使用料	16,896 千円	
	Officeソフト(Word、Excelなど)のほか、業務自動化ソフト、ビジネスチャットソフト等が 含まれたツールを全端末に導入することで、業務の効率化を推進		
	・議事録作成ソフトライセンス使用料	66 千円	
	デジタル通貨発行委託料	1,514 千円	政策広報課
	波松海岸清掃活動の参加者や転出者アンケートの回答者等にデジタル通貨を付与		
拡	情報発信力強化事業【情報発信チーム】	13,280 千円	政策広報課
	・地域活性化企業人負担金	11,800 千円	
	・SNS運用業務委託料	1,480 千円	

縁結び推進事業		16,900 千円	市民協働課
・縁結び推進事業委託料		1,000 千円	
・結婚新生活支援事業補助金		7,200 千円	
夫婦所得500万円未満かつ夫婦共に39歳以下 (最高 60万円)			
夫婦所得500万円未満かつ夫婦共に29歳以下 (最高 30万円)			
・早婚夫婦支援金		8,700 千円	
U29夫婦支援金 (30万円)			
U25夫婦支援金 (40万円)			
新 移住・定住特設サイト運営事業【人口減少対策チーム】		322 千円	市民協働課
令和7年4月から、移住希望者があわら市の移住関連情報をまとめて収集できる「あわら市移住・定住特設サイト」を開設			
移住・定住促進事業		24,262 千円	市民協働課
市内への移住・定住を促進するため、各種補助制度を実施することに加え、令和7年度から、市内での生活を体験できるオーダーメイド型の移住体験ツアーを開始			
・多世帯同居・近居促進事業補助金 (最高 100万円)		14,900 千円	
多世帯同居・近居するために住宅を取得する者に対する補助 (基本額70万円＋市内業者施工30万円)			
・多世帯同居リフォーム支援事業補助金 (最高 60万円)		1,800 千円	
・移住促進支援金		3,650 千円	
単身世帯:10万円、若者世帯:15万円、子育て世帯:30万円			
・移住就職等支援金		3,600 千円	
単身移住:60万円、世帯移住:100万円＋子ども加算100万円/1人			
新 ・地方就職支援金		246 千円	
UIターンのための就活や転居に係る経費を補助			
新 ・奨学金返還支援事業			
奨学金の返還に係る経費を補助(制度上、予算計上はR8から)			
新 ・移住体験ツアー参加者用自動車借り上げ料		66 千円	
新 ふるさと納税返礼品開発等支援補助金		100,000 千円	市民協働課
ふるさと納税による寄附をさらに進めるため、返礼品の開発や増産等に要する経費を補助			

■ その他の主要事務事業

1	嶺北消防組合負担金	593,918 千円	総務課
2	定額減税調整給付金支給事業	110,000 千円	税務課
3	福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金(電算共同利用)	329,651 千円	政策広報課
4	ふるさとあわらサポート基金事業(ふるさと納税)	668,000 千円	市民協働課
5	国民健康保険特別会計繰出金	187,369 千円	市民課
6	後期高齢者医療特別会計繰出金	94,087 千円	市民課
7	福井県後期高齢者医療広域連合負担金(療養給付費・事務費)	395,041 千円	市民課
8	並行在来線経営安定基金負担金	50,000 千円	生活環境課
9	えちぜん鉄道維持支援事業補助金	29,700 千円	生活環境課
10	坂井地区広域連合負担金(葬祭場費・し尿処理施設費)	62,407 千円	生活環境課
11	福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金(塵芥処理費等)	323,094 千円	生活環境課
12	ごみ処理事業	192,237 千円	生活環境課
13	重度障害者(児)医療助成事業	129,005 千円	福祉課
14	障害者自立支援給付事業	788,835 千円	福祉課
15	障害児支援事業	115,600 千円	福祉課
16	生活保護給付事業	219,000 千円	福祉課
17	子ども医療費助成事業	107,917 千円	子育て支援課
18	児童手当支給事業	489,047 千円	子育て支援課
19	児童扶養手当給付事業	75,199 千円	子育て支援課
20	坂井地区広域連合負担金	476,959 千円	健康長寿課
21	養護老人施設措置事業	135,032 千円	健康長寿課
22	市民生活安定資金預託金	21,500 千円	商工労働課
23	市中小企業振興資金預託金	100,000 千円	商工労働課
24	新幹線整備関連事業(土地改良)	52,500 千円	農林水産課
25	除雪対策経費	39,000 千円	建設課
26	木造住宅耐震改修促進事業	76,021 千円	建設課
27	水道事業会計補助金(高料金対策分)	86,300 千円	上下水道課
28	公共下水道事業会計補助金(高料金対策分)	53,600 千円	上下水道課
29	公共下水道事業会計負担金(雨水処理等分)	320,827 千円	上下水道課
30	小中学校通学援助経費	119,421 千円	教育総務課

あわらし市紹興市友好都市締結40周年・藤野巖九郎生誕150周年記念



① 藤野巖九郎

三人の藤野先生、 その生涯と交流

升八郎と洪庵
巖九郎と魯迅
恒三郎と遼太郎



② 藤野恒三郎

③ 魯迅

令和7年2月22日(土)～3月30日(日)
あわらし市郷土歴史資料館 特別展示室ほか

(福井県あわらし市春宮二丁目14番1号 金津本陣 IKOSSA 2階)

開館時間 午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

休館日 毎週月曜日・毎月第4木曜日
(これらの日が祝日の場合はその翌日)

観覧料 一般 300円、団体(10名以上) 240円 (中学生以下、市内の高校生、70歳以上、障がい者は無料)

- ① 藤野巖九郎肖像 (個人蔵)
- ② 藤野恒三郎肖像 (大阪大学適塾記念センター蔵)
- ③ 魯迅肖像 (松江市立鹿島歴史資料館蔵)
- ④ 惜別のサイン (個人提供)
- ⑤ 緒方洪庵宛藤野升八郎書状 (大阪大学適塾記念センター蔵)

※画像は大阪大学適塾記念センター提供

主催 / あわらし市教育委員会

監修 / 大阪大学ミュージアム・リンクス (大阪大学総合学術博物館、大阪大学適塾記念センター、大阪大学アーカイブズ) 特別協力 / 福井県
協力 / あわらし市日本中国友好協会、大野市歴史博物館、司馬遼太郎記念館、東北大学史料館、日刊県民福井・中日新聞、福井市立郷土歴史博物館、
福圓寺、松江市立鹿島歴史民俗資料館

後援 / 福井新聞社、NHK福井放送局、FBC、福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ／さかいケーブルテレビ

あわら市紹興市友好都市締結40周年・藤野巖九郎生誕150周年記念 三人の藤野先生、その生涯と交流

～升八郎と洪庵・巖九郎と魯迅・恒三郎と遼太郎～

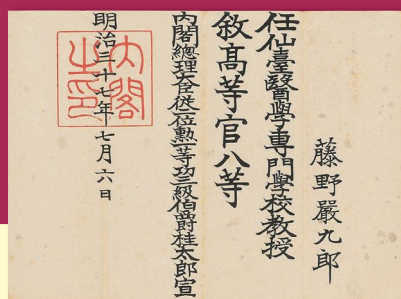
あわら市には、高名な三人の医学者を輩出した藤野家がありました。

藤野升八郎(1822-82)は、越前国坂井郡本荘村(現・福井県あわら市)の医家に生まれ、大坂の適塾で医学を学びました。帰郷後は在村医として活躍しながら師・緒方洪庵と交流し、洪庵の息子たちにも慕われました。

藤野巖九郎(1874-1945)は升八郎の三男で、仙台医学専門学校(東北大学医学部の前身)教授を勤め、のちの文豪・魯迅を熱心に指導しました。魯迅が終生尊敬し、恩師を描いた「藤野先生」は中国の教科書に掲載され、中国で有名です。

藤野恒三郎(1907-92)は升八郎の孫で巖九郎の甥にあたり、食中毒の原因である腸炎ビブリオを発見した細菌学者です。また、適塾の顕彰活動に取り組み、適塾を通じて歴史小説家の司馬遼太郎と親交を深めました。

本展では、藤野家伝来の資料を中心に、三人の藤野先生の生涯と交流をひもときます。



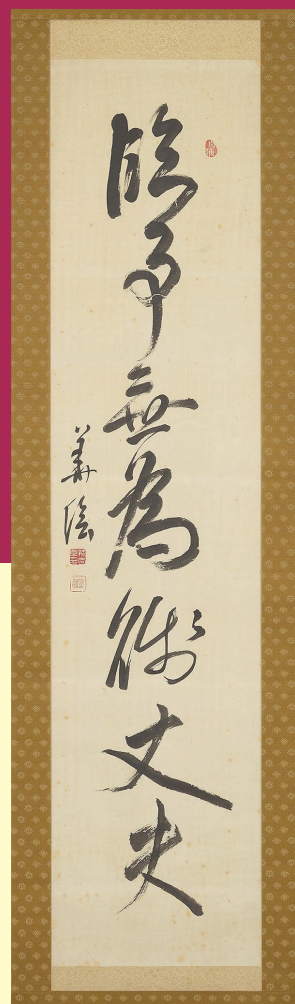
仙台医学専門学校教授辞令書
(あわら市蔵)



朝日賞賞状
(大阪大学適塾記念センター蔵【藤野家旧蔵】)



藤野家下番診療所集合写真
(藤野家蔵【大阪大学適塾記念センター提供】)



緒方洪庵書「臨事無為賤丈夫」
(大阪大学適塾記念センター蔵【藤野家旧蔵】)

関連講演会

講演会:1.「適塾と緒方洪庵」

講師 松永 和浩 氏(大阪大学適塾記念センター准教授)

日時 令和7年2月22日(土) 午前10時30分～

場所 市民文化研修センター 大ホール
(金津本陣IKOSSA3階)

講演会:2.「三人の藤野先生-その医業と教育-」

講師 西川 哲矢 氏(大阪大学適塾記念センター特任助教)

参加 事前申込要(1月22日(水)申込受付開始)

定員 80名

※詳しくはHPをご確認下さい

サテライト展示

内容 藤野巖九郎は、厳格ながらも家族に深い愛情を注いでいました。家族に見せた巖九郎の素顔を、二人の息子たちとの手紙から紹介します。

場所 藤野巖九郎記念館(福井県あわら市温泉1丁目203番)

観覧料 210円(記念館入館料)

会期 令和7年2月22日(土)～3月30日(日)(毎週火曜日休館)

電話 0776-77-1030

あわら市郷土歴史資料館

福井県あわら市春宮二丁目14番1号(金津本陣IKOSSA2階)

TEL:0776-73-5158 FAX:0776-73-1038

あわら市郷土歴史資料館

検索

アクセス 電車:「芦原温泉駅」から徒歩で約15分

車:北陸自動車道「金津IC」から車で約15分

(駐車場:普通車46台・身障者用2台、軽自動車1台)

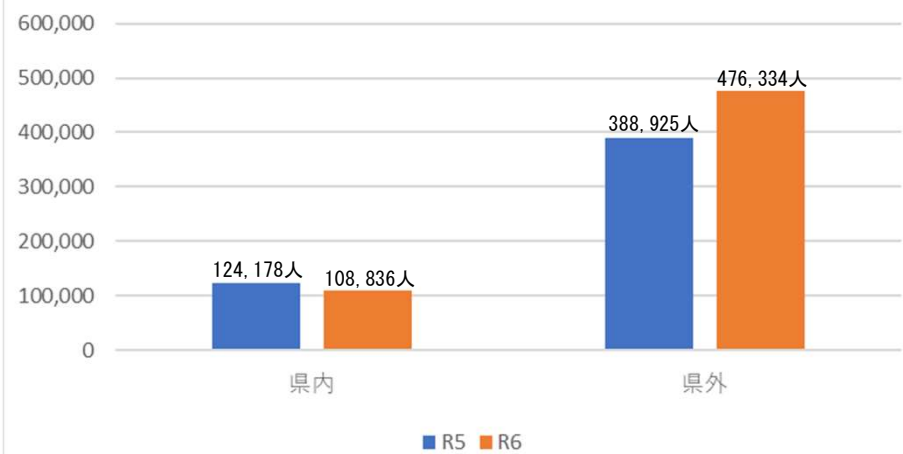


北陸新幹線開業後（令和6年3月～12月）の観光入込客数等【速報値】

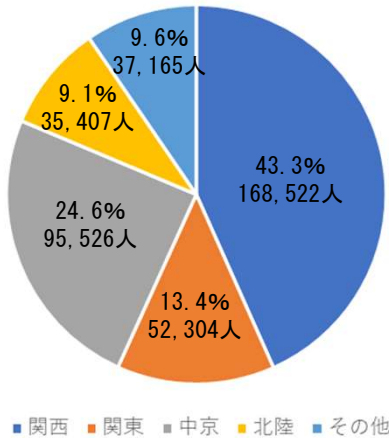
	主な観光地			二次交通	
項目	あわら温泉	芦原温泉駅周辺	北潟・吉崎エリア	あわらぐるっと タクシー	あわら恐竜号
R6. 3～12	585, 170人	165, 885人	478, 664人	4, 084件	3, 147人
R5. 3～12	513, 103人	133, 864人	455, 110人	1, 962件	496人
増減数	+72, 067人	+32, 021人	+23, 554人	+2, 122件	+2, 651人
対前年同期比	114. 0%	123. 9%	105. 2%	208. 2%	634. 5%

※あわら恐竜号はR5. 10から運行開始

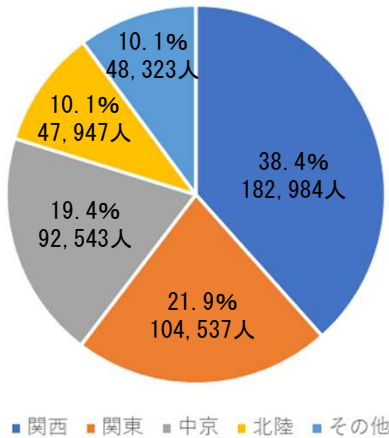
観光客内訳【あわら温泉】



R5: 県外観光客 (388, 924人) の内訳
【あわら温泉】



R6: 県外観光客 (476, 334人) の内訳
【あわら温泉】



- ・ 北陸新幹線県内延伸の効果により、あわら温泉における関東地方からの観光客数が前年同期と比べ約 2 倍、約52, 200人増加
- ・ あわら温泉の関西地方からの観光客の割合は43. 3%→38. 4%へ4. 9%減少したものの、観光客数は約14, 500人増加
- ・ 二次交通の利用も北陸新幹線県内延伸により大幅に増加

北陸新幹線
芦原温泉駅開業
1周年記念イベント

W7系



13:00～
歩行者
天国

マストレゲリーと
一緒にパレードしよう!

3.16 SUN
10:00-16:00

会場/芦原温泉駅周辺

お祭りさわぎで1周年を盛り上げよう!

ONSENBA! SAMBA! FESTIVAL

オンセンバ!サンバ!フェスティバル

①10:00～ GARY SAMBA SHOW
②13:00～

ド派手な衣装のダンサーたちがサンバのリズムに乗って会場内を
練り歩きます! みんなで一緒にお祭り騒ぎ!! ※写真はイメージです

先着
200
名様

13:00～パレード参加者に
オリジナルデザイン
ハイチュウプレゼント

北陸新幹線沿線フェア

歩行者
天国

美味しいもの大集合!



11:00～
アフレア
ホール

北陸3県オール北陸で盛り上がろう! 北陸PRステージ



和倉温泉(石川)



チームあわら温泉(福井)



越中おわら節演舞(富山)

主催:あわら市 問い合わせ:あわら市観光振興課 (TEL:0776-73-8006)

●お車をご利用の方へ 駐車場は西口立体駐車場または東口の周辺駐車場をご利用ください。 駐車料金:最初の1時間無料 駐車場MAPはこちら▶



アフレアホール

①10:00～②13:00～

GARY SAMBA SHOW

日本サンバ界のレジェンド・ゲリー杉田率いるサンバチーム「ウニドス・ド・ウルバナ」によるパフォーマンス。
東京・名古屋・鹿児島を拠点に活動しながら、全国各地のイベントに出演。
国際交流そして地域活性化の起爆剤として活発に活動しています。



※写真はイメージです

〈出演〉一部抜粋 ・浅草サンバカーニバル ・鹿児島おはらまつり
・名古屋大須夏まつり ・神戸祭り



13:00～ パレード参加者に
オリジナルデザイン
ハイチュウプレゼント

先着
200
名様

11:00～ 北陸3県オール北陸で盛り上がりよう!

北陸PRステージ

ゆるキャラも参戦!!

姉妹都市の香美市もやってくる!



和倉温泉(石川)

チームあわら温泉(福井)

越中おわら節演舞(富山)

[ステージスケジュール]

- 10:00 「サンバ」オープニングパフォーマンス
～ゲリー・サンバショー～
- 11:00 北陸PRステージ
- 12:30 「サンバ」講習会
- 13:00 「サンバ」パフォーマンス・パレード
～メストレ ゲリーと一緒にパレードしよう!～
- 14:00 あわら市周遊ツアー企画コンテスト
公開プレゼンテーション審査
あわら温泉・観光スポット・農畜産物、
歴史文化など、あわら市の魅力を学生が発信!
- 15:00 U-Makeダンススクール
ステージ発表
- 16:00 クロージング



14:00～

あわら市周遊ツアー 企画コンテスト 公開プレゼンテーション審査

県内の学生たちがあわら市を満喫するツアープランについて公開プレゼンテーションを行います。
新たなあわら市の魅力に出会うチャンス!



アフレア広場・駅前商店街通り

歩行者
天国

★北陸新幹線沿線フェア〈歩行者天国〉

あわら市を中心とした北陸新幹線の
県内の沿線各駅の美味しいものが大集合!

- 萬屋みちる
- Bon Bonsしずく
- カメハメハ大農場
- 高木商店
- 焼肉ピアハウス蘭燈
- 山うにの里 ほやっ亭
- ふぐや五良左エ門
- あわら市商工会青年部(焼鳥)
- RESORT STYLE Siam など



先着
200名

キッチンカーも大集合!

- 黒ちゃん家
- パンデニコ
- ボルガライス
- めん游館
- maneuver
- 和よし
- 鳥八
- 福井片町名物『田吾作』
- 豆の木 など



豚汁の無料ふるまい

あわら市の名物鍋
「かりんて鍋」の
レシピを再現!
協力: 朝岳文化共栄会



鉄道運輸機構 ハピラインふくい もブース出展!

★鉄道コーナー 〈アフレアホール〉

クイズの旅に
出発進行!

芦原温泉駅クイズラリー

芦原温泉駅やアフレアに
設置されたクイズに挑戦!
正解者には素敵なプレゼント!
協力: JR芦原温泉駅



鉄道記念切符展示

市に寄贈された貴重な
鉄道記念切符を一挙展示



★オリジナルあわら縁日〈アフレア広場〉

あわら市の文化や歴史がモチーフの
無料縁日コーナー 協力: 金津中学校

- けつ状耳飾りスマートボール
- リボンで千本つり
- おっけーボール



★アトラクション

恐竜着ぐるみ体験

恐竜になって会場内を
お散歩しよう
協力: あわら市商工会青年部

木工体験〈aキューブ前〉

協力: 朝岳文化共栄会



トウクトウクの 無料運行も実施! //



協力: 道の駅「蓮如の里あわら」

当日は会場周辺の駐車場が大変混雑します。公共交通機関でのご来場やお車の乗り合わせにご協力ください。